

# いしかわ 木づかい 宣言

木を活かし 未来へ届ける  
ふるさとの森





## 対談 間伐材の箸を作って、使ってふるさとの森を元気に

国産割箸のトップメーカーである中本製箸株式会社。

同社が手掛ける、石川県産スギの間伐材で作った割箸を、自社農園で育てた米や野菜をメインにしたレストランに採用した株式会社六星。

食を通してつながった2社。そこにはどんな思いがあったのでしょうか。

**中本製箸株式会社**  
会長 中本 実  
石川県金沢市湊4-71  
Tel.076-237-1184

**株式会社六星**  
取締役 店舗課・園芸課 マネージャー 宮城 円  
石川県白山市橋爪町104番地  
Tel.076-276-5266

### 地元素材への強い思いは 安心・安全でおいしい食のため

**中本** 私は常々、食べ物を一から作っている人を尊敬しているんです。六星さんは、農作物を自分達で育てて販売していますよね。

**宮城** 直売所「むっつぼし」のほか、和菓子ブランド「すゞめ」で自社栽培の安心・安全な作物を直接消費者に届けています。中本製箸さんは石川県産の間伐材で割箸を作っているらしいですね。県産材にこだわるのはなぜですか？



**中本** 森に生えている木のうち、建築に使われる量はわずかです。また、年を取って生育が止まると、虫に食われたり腐ったりします。誰かが手入れをしないと森全体が元気を失ってしまうのです。成長しなくなった木を伐って有効に利用することで森が活性化すれば、空気や水がきれいになり、農作物や魚もおいしくなる。そうなれば子ども達も、森や自然の大切さが分かるはず。私は割箸作りで故郷の森を守るお手伝いをしているのです。

### もっと知って欲しい 石川の森のこと、木のこと

**宮城** そのお話を聞いて、すぐにJR金沢駅構内あんとにある当社のレストランも県産スギ材の割箸に変えました。私達の会社は農業がベース。田畑を耕して恩恵をもらうように、森も人間が活用することで元気になるのなら、積極的に使いたいと思いました。

**中本** 食べ物とスギはとても相性がいいんです。天然の殺菌力を持っていて、香りも素晴らしい。昔からおひつや酒樽、醤油樽などがス

ギで作られていたのもそのためです。石川県のように特に食への思いが深い地域では、スギの割箸はまさに“適材適所”と言えますね。

**宮城** お客様にもとても好評です。食事をじゃましない香りと軽さ。一つひとつ木目が違うのも楽しいですね。

**中本** 薬品は一切使わず、天然の木のまま割箸に加工するのがこだわりです。だから、一つとして同じ木目のものはありません。口に入れるものだから、安心・安全なのが一番でしょう。

**宮城** 木を伐ることや使い捨てにすることは環境に悪いと思っていましたが、違うんですね。

**中本** 成長が止まった木を適切に伐って、消耗品として無駄なく使うことが森を若返らせるために必要なんです。まだまだ知らない人が多いですね。

**宮城** 当社も、県産スギの割箸を使っていることを十分にアピールできていないので、今日のお話も含めて、もっと多くの人に発信していきたいと思います。そして、いずれは店の改装などでも、県産材を使ってみたいです。

### 県産材 使用商品 一例



玩具(スギ)



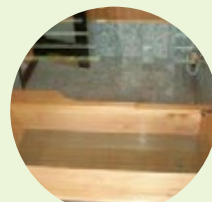
洗面台(能登ヒバ)



箸(能登ヒバ)



フェンス  
(スギ・能登ヒバ)



風呂(能登ヒバ)

# 故郷の木が豊かな創造性を育む玩具に

永江建具製作所 子ども達の成長と自然への思いを込めて



代表取締役 永江 榮毅

藩政時代、尾張から来た指物師によって始まった田鶴浜建具。その精巧で優美な細工を支える昔ながらの技を生かして作ったのが、「くみっこ」です。長方形の木片に入れられたほぞと呼ばれる切込み部を組み合わせることで、釘や接着剤を用いずに接合します。このほぞの間隔や深さを決めるのが一番苦労したところ。

元々、建具は一度組んだら外すことは考えない仕事なので、取り外しできて何度も遊べ、それでいて組み上げて崩れない微妙な加減に苦戦。最後は手の感覚を頼りに0.1mm単位で調整しました。県産ヒノキの間伐材を天然のまま使っているの、幼い頃から木の温もりに触れ、自然を大切にしたいという気持ちを育むきっかけになってくれたらうれいですね。

石川県七尾市田鶴浜町た部1番地 Tel.0767-68-2299



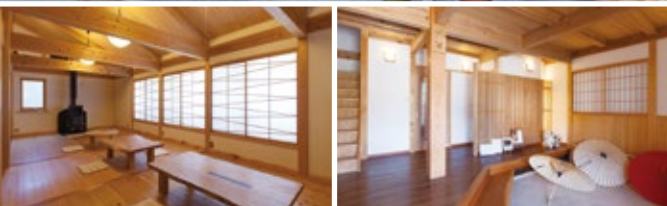
幼保連携型認定こども園 千鳥台幼稚園 石川県だからできた、創造積み木



理事長 新保善正

私達は使う側として、永江建具製作所さんは作る側としてそれぞれの経験を持ち寄り、試行錯誤の末「くみっこ」は生まれました。ヒノキの香りや手触りなど天然木特有の使い心地が感覚を刺激して創造性を高めるほか、自分の背よりも高いタワーを友達と協力して作るなど、協調性を身に付けることもできます。また、ヒノキはリラックス効果がある成分を含んでいると言われており、子ども達の心の成長にも良い影響を与えてくれるものと期待しています。一つひとつは小さな積み木ですが、積む、組む、重ねるなどさまざまに遊べ創造を育む「くみっこ」は、石川県の豊かな自然と伝統工芸の技術、そして現代の子どもたちが完成させた新しい玩具です。

石川県河北郡内灘町千鳥台4丁目143番地 Tel.076-255-0031



# 石川の気候に合った、能登ヒバの家

株式会社ムラモト 世代を超えて住み継げる価値ある住まい



代表取締役 村本喜義

昔から総ヒノキ造りが良い家と言われますが、石川県では地元で育ったヒバを使った総ヒバ造りが良い家の代名詞とされてきました。その理由は、湿気やシロアリといったこの地域特有の気候風土に耐えられる木であり、建てた後のランニングコストを最小限にできるからです。子から孫へと50年、100年受け継がれる丈夫な家を建てるためには、その場所の気候に慣れている木を使うのが一番。石川県には、能登ヒバという最高級の素材が身近にあるので、それを使わない手はありません。長持ちする家には、使い続けることで分かる価値があります。一度建てたら取り換えができない土台や柱といった骨格部分に使うのがおすすめですが、能登ヒバはヒノキチオールという人の心を癒す成分が含まれていると言われており、フローリングの床材や壁板など、家族が生活する空間に使っても大きなメリットがあります。

石川県金沢市旭町1丁目1-18 Tel.076-263-2034



電気スタンド(ケヤキ)



メガネフレーム (能登ヒバ)



バッグ(能登ヒバ)



木箱・小箱 (スギ・能登ヒバ)



オルゴール(能登ヒバ)



サッシフレーム (能登ヒバ)

# 石川県産材などの木製品をつかう 6つの理由

**1** 山に資源が増えている

戦後植えられた木は利用段階になり、これからが使い時

**2** 木材は再生可能な資源

木材は「植える→育てる→利用する→植える」のサイクルで再生が可能

**3** 木を使うことで山の整備が進む

木を使うことで伐採も進み、植える、育てるというサイクルも回っていく

**4** 自然災害の防止に貢献

豊かな水源を確保しながら洪水や土砂災害、温暖化の防止に貢献

**5** 木材は省エネ素材

木材は自然素材であり、鉄、プラスチックと比べてエネルギーを使わず生産可能

**6** 豊かな地域雇用を創出

里山における雇用創出と地域活性化のチカラに



## 【いしかわ木づかい宣言】

### 参加企業一覧 (ジャンル別・50音順) 次の事業者さんに身近な木製品をご利用いただいています。

- 箸部門** 味処ま～さん亭/大戸屋 金沢村松店/大戸屋 小松沖店/大戸屋 野々市店/金沢百番街 すずめ/県庁内食堂 コープたまぼこ/すしいねえ 県庁前店/すしいねえ 小松沖店/すしいねえ 高岡南店/すしいねえ 高柳店 すしいねえ 富山天正寺店/すしいねえ 松任本店/鮎処 なか村/はあと/松風荘/めん工庵 野路/もく遊りん 漁師飯居酒屋GOEN
- 遊具部門** あおば保育園/泉の台幼稚園/大野町保育園/かもめ保育園/木の花幼稚園/小立野善隣館 愛児園/さいび園 千鳥台幼稚園/なかよし幼稚園/鍋谷木材/林中保育園
- 家具・建材部門** <直売所・店舗など> gift(ギフト)/JAあぐり/JA金沢市 ほがらか村 崎浦店/JAグリーンかほく JAグリーン能登おおぞら村 輪島/ JAグリーン能美「能美の市」/JAグリーンはくい/JAグリーンわかばの里 工房 源内げんき堂/ころ柿の里しか 農産物直売所みちのえき旬菜館/全国農業協同組合連合会 石川県本部 根上農業協同組合 生活資材館/別所岳サービスエリア 奥能登山海市場/道の駅「織姫の里なかの」と <保育・福祉施設> 浅野保育所/上野保育園/エンジェル保育園/介護老人保健施設 千代野苑/住吉保育園 大徳保育園/ニコニコ保育園/野町保育園/馬場保育園/林中保育園/みずき保育園 <その他公共施設等> 石川県森林土木協会/こまつの杜 ビジターズセンタ/里山自然学校こまつ滝ヶ原 里山食堂 森林環境保全・里山物語/辰口丘陵公園/のとしま水族館/林中公民館/湯涌温泉観光協会 寄り道パーキングながさき
- 日用品部門** 石川県森林組合連合会/コマツ粟津工場/那谷寺/明和工業 本社/もく遊りん
- その他部門** アルボカンパニー/大野醤油醸造協同組合/小松市(駅前広場等)/なかよし幼稚園/山中ふたば保育園 渡津ホテル保存会/輪の風ただよう漆の宿 お宿たなか
- 県産材使用商品を登録した事業者** アイ・シー・ピー(薪まきハウス)/アップワーク/アルボカンパニー/石川県森林組合連合会 石川県地域産材活性化プロジェクト/石森木工/大野製炭工場/おみメガネ/かが森林組合/北野林業 北村木箱/木作りおもちゃ工房なかやま/桐本木工所/くさのね/小山箸店/笑栄通商 北陸営業所/大宗 大徹八井漆器工房/田谷漆器店/谷口/中東/通商燃料(天坂屋「てんざかや」)/永江建具製作所/中本製箸 日東電気/日本パーツセンター/能登森林組合/林ベニヤ産業/樋爪住宅研究所/鳳至木材/南加賀木材協同組合 ムラモト/森の窓/森商/米林製材/RUN/輪島漆器商工業協同組合

(H27.3.20現在)

県では県産材を使用した商品や木づかい宣言事業者の募集をしています。詳細は、石川県森林管理課のホームページをご覧ください。  
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/shinrin/mokuzai/mokuzai.html>

## 石川県木材利用推進協議会

TEL. 076-237-0121 FAX. 076-237-6004  
 E-mail moriren@ishikawa-moriren.jp URL <http://www.ishikawa-moriren.jp/>

